

要保存



Smart IC Lock

取扱説明書

運用編



はじめに

商標について

- Androidは、Google LLCの商標です。
- Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLCの商標です。

お願い

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載・無断複写することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 運用した結果の影響については、前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または、販売店以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた傷害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品を廃棄する場合には、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の故障・誤動作・天災・不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粹經濟損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 経年劣化により変色することがありますが、ご使用に問題はありませ

図記号の説明

お守りいただく内容の種類を、以下の表示で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、
禁止する内容



製品の取扱いにおいて、
必ず行う内容

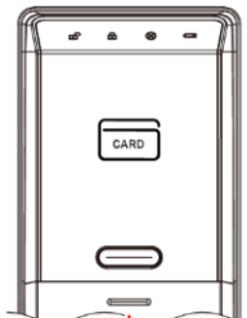
知っているのと役立つ事項を、以下の表示で区分し説明しています。



製品を取扱う上で知っているのと役に立つ事項

凡例

- 本書では図の一部を省略しており、省略箇所を波線で表します。



波線

- 本書では機械操作時の音を  で表します。
例： ドアが解錠されます。 

解錠方法

ICカード認証

工場出荷時の基本設定はIC認証になります。

- 1) ICマルチリーダーのWAKE UPボタンを押します。
- 2) 点滅中にICカードをかざします。
- 3) ドアが解錠しが1秒点灯します。

ピッピッピッ

<認証時にエラーが発生した場合>

エラー音が鳴り、が赤色に点滅します。



タッチ解錠

- 1) ICマルチリーダーのWAKE UPボタンを押します。
- 2) ドアが解錠しが1秒点灯します。

ピッピッピッ



ご用意いただくもの

基本設定を始める前に以下の機器をご用意ください。

管理用パソコン

- OSがWindows 10以降のもの
- USBポートを備えたもの
- SDカードスロットを搭載（※）しているもの

※ 搭載されていない場合は、外付SDカードリーダーをご用意ください。



Android スマートフォン

IC LOCK機器のシリアル番号の変更やタイマーモードは、スマートフォンのアプリ（※1）を使用して設定します。（※2）

- Androidのバージョンが8.0以降のもの（※3）
- NFC機能搭載のもの



※1 Wi-Fi接続時にはアプリが正しく動作しない場合があります。

※2 安定した通信環境で行ってください。

※3 機種によって利用できない場合があります。

非接触型 IC カードリーダー（別売）

- 動作確認済みのICカードリーダーはUSB-NFC3、ACR1251CL-NTTCom、PaSoRi RC-S300です。
- パソコンによってはドライバーソフトをインストールする必要があります。



microSD カード、SD カードアダプター（別売）

容量4GB～32GBまでのmicroSDHCカードと、パソコンで読み込むためのSDカードアダプター。



もくじ

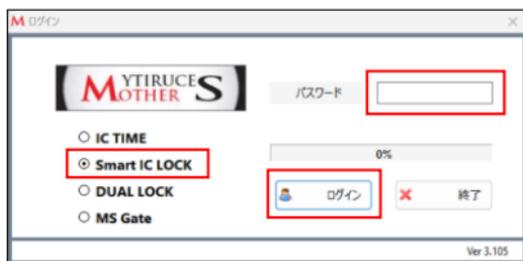
はじめに.....	ii
解錠方法.....	iv
ご用意いただくもの.....	v
1 管理ソフトのインストール.....	1
2 ホーム画面について.....	2
2.1 機器設定画面.....	3
3 基本設定.....	4
3.1 IC LOCK機器の運用設定.....	4
3.1.1 運用設定の流れ.....	4
3.1.2 STEP1 建物の登録.....	5
3.1.3 STEP2 IC LOCK 機器の登録.....	6
3.1.4 STEP3 IC カードの登録.....	7
3.1.5 STEP4 IC カードを IC LOCK 機器に登録.....	9
3.1.6 STEP5 登録タイプの設定.....	10
3.1.7 STEP6 共通設定.....	11
3.1.8 タイムスケジュールを設定する.....	13
3.2 登録情報の削除.....	17
3.2.1 IC LOCK 機器の削除.....	17
3.2.2 建物の削除.....	17
3.2.3 IC カードの削除.....	18
3.3 設定内容をIC LOCK機器にアップロードする.....	19
3.4 設定内容を管理用パソコンに保存.....	22
3.5 アプリでIC LOCK機器を設定.....	23
3.5.1 アプリのインストールと起動方法.....	23
3.5.2 IC LOCK 機器のシリアル番号を変更する.....	24
3.5.3 時間補正.....	26

4 応用操作	28
4.1 システム設定	28
4.1.1 表示方法	28
4.1.2 登録内容のバックアップ	28
4.1.3 バックアップの復旧	29
4.1.4 パスワード設定	29
4.2 ログデータの閲覧	30
4.2.1 認証のログデータを管理ソフトで閲覧	30
4.2.2 ログデータから IC カードを登録	32
4.2.3 ログデータから機器設定リストを上書きする	33
4.2.4 個別検索	35
4.3 IC LOCK機器に直接ICカードを登録する	36
4.3.1 G Master/A Master カードの登録	37
4.3.2 A Master カードの追加登録	37
4.3.3 Userカードの登録	38
4.3.4 Userカードの個別削除	39
4.3.4 Userカードの全削除	40
4.3.5 A Master カードの削除	41
4.3.6 G Master カードの削除	41

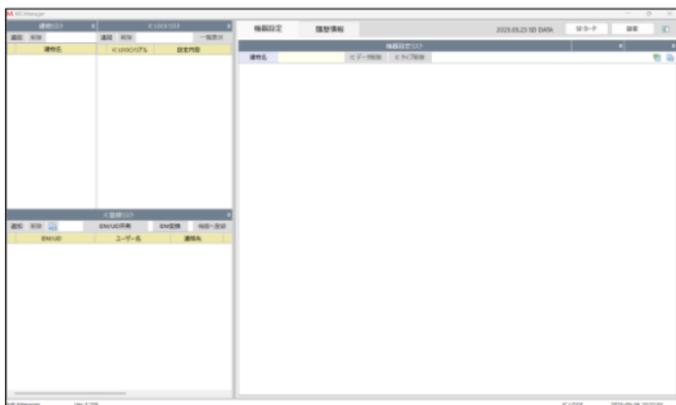
5	その他の機能	42
5.1	警告音の停止方法.....	42
5.2	ノンタッチ認証モード.....	43
5.3	連続認証機能.....	44
5.4	お出かけモード.....	44
5.5	電池交換お知らせ機能.....	45
5.6	いたずら防止機能.....	45
5.7	不正開錠による侵入警告.....	46
5.8	非常時の電源供給.....	46
5.9	非常電源供給端子からのリセット.....	47
5.10	開閉動作不完全警告.....	47
5.11	火報連動時の動作.....	48

1 管理ソフトのインストール

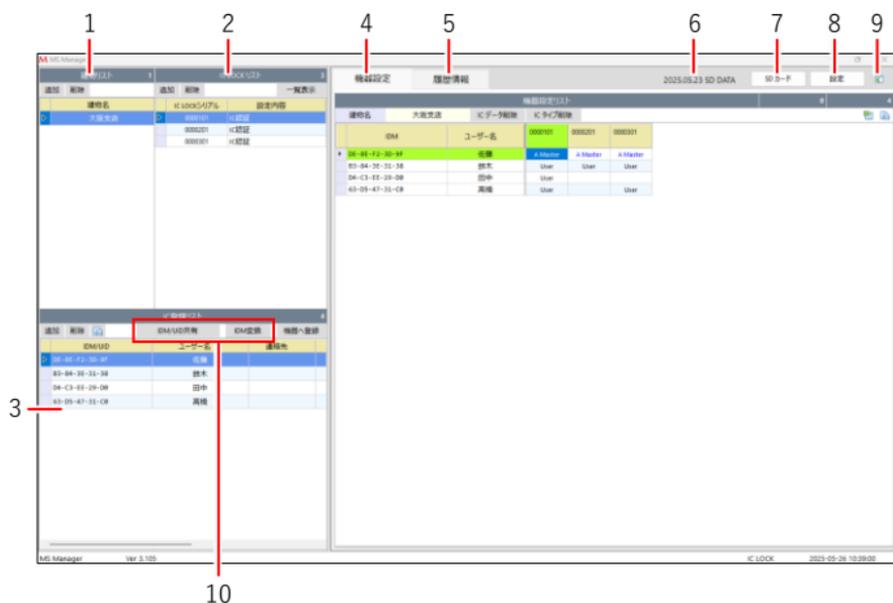
- 1) 管理ソフト（MS Manager）をダウンロードします。
URL : <https://www.mother7s.jp/smart-ic-lock/>
- 2) 「MS Manager.v_xxx.zip」を解凍します。
- 3) 「MS Manager.exe」をダブルクリックし、任意のフォルダへインストールします。
- 4) デスクトップのMS Managerのショートカットをダブルクリックし、管理ソフトを起動します。
- 5) ログイン画面のパスワード欄に初期パスワード「ms-iclock」を入力します。
- 6) 「Smart IC LOCK」が選択されていることを確認し、ログインをクリックします。



- 7) ホーム画面が表示されます。



2 ホーム画面について



No.	項目	機能
1	建物リスト	登録された建物の一覧を表示します。 登録数が項目名欄の右端に表示されます。
2	IC LOCK リスト	登録された IC LOCK 機器の IC LOCK シリアルの一覧を表示 します。 登録数が項目名欄の右端に表示されます。
3	IC 登録リスト	登録された IC カード情報の一覧を表示します。
4	機器設定	IC LOCK 機器設定の内容を表示します。(2.1 参照)
5	履歴情報	IC LOCK 機器の解錠履歴を表示します。(4.2 参照)
6	更新日	最後に設定ファイルを保存した日付が表示されます。
7	SD カード	SD カードに関する操作を実行します。
8	設定	設定画面を開きます。(4.1 参照)
9	リスト表示	リストの表示/非表示を切り替えます。
10	IDM 共有/変換	特殊機能のため、運用編では使用しません。

2.1 機器設定画面

IDM	ユーザー名	0000101	0000201	0000301
D8-BE-F2-3D-9F	佐藤	A Master	A Master	A Master
B3-B4-3E-31-38	鈴木	User	User	User
D4-C3-EE-29-D8	田中	User		
63-D5-47-31-C8	高橋	User		User

No.	項目	機能
1	建物名	選択中の建物名を表示します。
2	IC データ削除	選択中の IC カードを削除します。(3.2 参照)
3	IC タイプ削除	選択中の登録タイプを削除します。
4	機器設定リストを保存	機器設定に表示されている設定内容を管理用パソコンに保存します。
5	CSV リストを保存	機器設定に表示されている設定内容を CSV 形式で管理用パソコンに保存します。
6	機器設定リスト	機器に設定された IC カードの情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> •IDM: 登録された IC カード固有の番号 •ユーザー名: IC カードに登録された専用ソフト上のユーザー名
7	IC タイプリスト	IC カードに割り当てられた、機器ごとの IC タイプの一覧を表示します。

3 基本設定

3.1 IC LOCK 機器の運用設定

3.1.1 運用設定の流れ



- STEP1 建物の登録 (3.1.2 参照)
- STEP2 IC LOCK 機器の登録 (3.1.3 参照)
- STEP3 IC カードの登録 (3.1.4 参照)
- STEP4 IC カードを IC LOCK 機器に登録する (3.1.5 参照)
- STEP5 登録タイプを設定する (3.1.6 参照)
- STEP6 共通設定をする (3.1.7 参照)
- その他 タイムスケジュールの設定 (3.1.8 参照)
- その他 登録した情報を削除する (3.2 参照)

STEP1 STEP2 STEP4 STEP5 STEP6

建物名	デバイス	ICカード種類	ICタイプ	建物ID
000001	ICロックシリアル	ICカード		
000001	ICカード			

建物名	デバイス	ユーザー名	建物ID
01-04-10-11-10	ICカード	鈴木	
04-C3-01-20-00	ICカード	田中	
03-05-07-31-00	ICカード	高橋	

建物名	デバイス	ユーザー名	建物ID
01-04-10-11-10	ICカード	鈴木	
04-C3-01-20-00	ICカード	田中	
03-05-07-31-00	ICカード	高橋	

STEP3

3.1.2 STEP1 建物の登録

- 1) 建物リストウインドウの[追加]をクリックします。



- 2) 建物名追加画面で任意の建物名を入力し、[追加] (※) をクリックします。

※ 登録済の建物名は追加登録できません。



- 3) 建物が登録されます。
建物名をダブルクリックすると名称を変更できます。



- 4) 建物を複数登録する場合は、手順1～3を繰り返します。

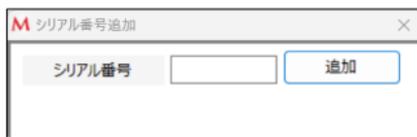
3.1.3 STEP2 IC LOCK 機器の登録

IC LOCK機器を建物ごとに登録します。

- 1) 建物リストから登録したい建物を選択し、IC LOCKリストウインドウの[追加]をクリックします。



- 2) シリアル番号追加画面で、登録するIC LOCK機器のシリアル番号（7桁）を入力し、[追加]をクリックします。
 - シリアル番号は本体電池ケース内および別冊「取扱説明書」に記載されています。
 - 同一建物内で同じシリアル番号は登録できません。



- 3) IC LOCK機器が登録されます。
シリアル番号をダブルクリックすると、変更できます。



- 4) IC LOCK機器を複数登録する場合は、手順1～2を繰り返します。

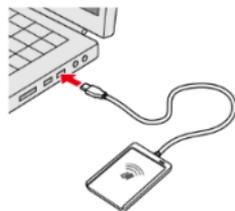
3.1.4 STEP3 IC カードの登録

ICカードを登録します。

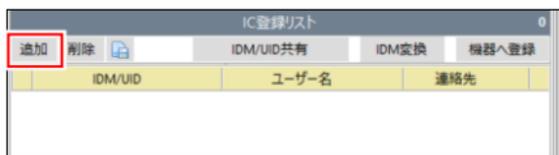


- ICカードが読み取れない場合は、カードリーダーのドライバーを再インストールしてください。
- 登録済のICカードは追加できません。
ユーザー情報を変更したい場合は、IC登録リストの項目をダブルクリックしてください。

- 1) ICカードを読み込んで登録する場合は、管理用パソコンのUSB端子にカードリーダー（別売）を接続します。



- 2) IC登録リストウインドウの[追加]をクリックします。

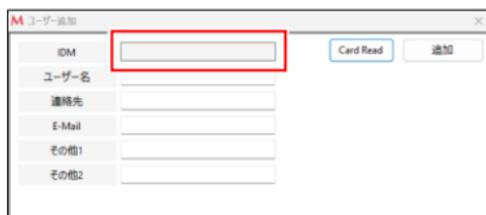


- 3) ユーザー追加画面でIDM番号を登録します。

- ICカードを読み込む場合
カードリーダーの読み取り部にICカードを置き、[Card Read]をクリックします。



- IDM番号を手入力する場合
IDM入力欄をクリックし、IDM番号を入力します。



ICユーザー追加

IDM	<input type="text"/>	Card Read	追加
ユーザー名	<input type="text"/>		
連絡先	<input type="text"/>		
E-Mail	<input type="text"/>		
その他1	<input type="text"/>		
その他2	<input type="text"/>		

- 4) ユーザー名を入力します。
 - 1人のユーザーが複数のカードを所持する場合
登録済のユーザー名を入力すると、追加時に確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックしてください。
- 5) その他必要な情報を入力します。(任意)
- 6) [追加]をクリックします。
- 7) IC登録リストに登録したICカードが表示されます。
登録したカードはダブルクリックすると、情報を変更できます。



IC登録リスト

IDM/UID	ユーザー名	連絡先
DE-8E-F2-3D-9F	A	

- 8) ICカードを複数登録する場合は、手順2～6を繰り返します。



IC登録リストをCSVで保存できます。
IC登録リストの  をクリックして保存先を選択してください。

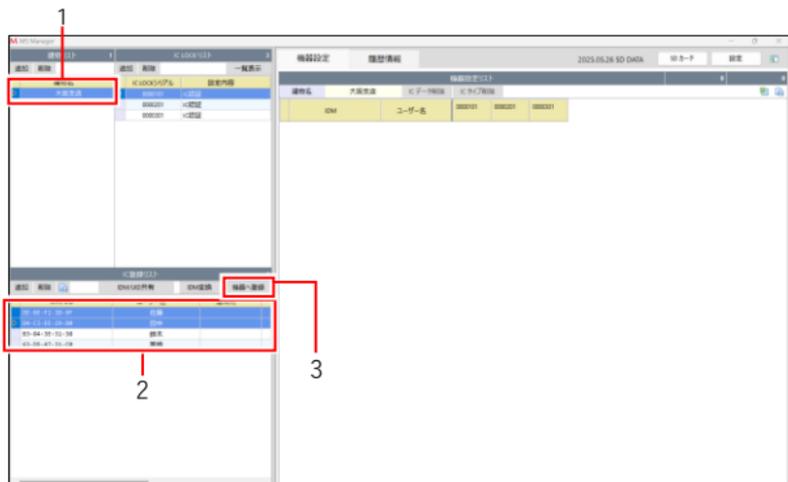


IC登録リスト

IDM/UID	ユーザー名	連絡先
DE-8E-F2-3D-9F	A	

3.1.5 STEP4 IC カードを IC LOCK 機器に登録

追加したICカードをIC LOCK機器に登録します。



- 1) 建物リストから建物を選択します。
- 2) IC登録リストから機器へ設定したいICカードをすべて選択します。
- 3) [機器へ登録]をクリックします。
機器設定リストに登録されたICカードが表示されます。

(IC登録リストのICカードを機器設定リストへドラッグ&ドロップすると、個別に登録できます。)

3.1.6 STEP5 登録タイプの設定

IC LOCK機器ごとにICカードの登録タイプを設定します。



G Master タイプは管理ソフトでは設定できません。
IC LOCK 機器から登録してください。(4.3.1 参照)

- 1) 建物リストから建物を選択します。
- 2) 登録したいIC LOCK機器を選択します。
複数選択する場合は、IC LOCK機器をすべて選択後、[一覧表示]をクリックしてください。



- 3) 設定したいIC LOCK機器 (列) とICカード (行) が交差するセルをダブルクリックします。



- 4) 個別設定画面で、カードタイプを選択します。



カードタイプ	説明
A Master	管理者用カードです。IC LOCK 機器 1 台に対して 5 枚登録できます。
User	使用者用カードです。IC LOCK 機器 1 台に対して 300 枚登録できます。

5) 登録タイプが設定されます。

機器設定リスト				
建物名	大阪支店	ICデータ削除	ICタイプ削除	
	IDM	ユーザー名	0000101 (4)	0000201 (4)
▶ DE-8E-F2-3D-9F		佐藤	A Master	A Master
D4-C3-EE-29-D0		田中	User	User
B3-84-3E-31-38		鈴木	User	A Master
63-D5-47-31-C0		高橋	User	User

登録タイプのコピー

登録タイプは、キーボード操作で他のセルにコピーできます。

- 1) コピーしたい登録タイプのセルを選択し、Ctrl+cキーを押してコピーします。
- 2) 設定するセルを選択し、Ctrl+vキーを押してペーストします。

ショートカットキー

登録タイプは以下のキーボードショートカットで設定できます。

- u: Userタイプに設定
- a: A Masterタイプに設定
- n: ICタイプを削除

3.1.7 STEP6 共通設定

IC LOCK機器ごとに、操作時の機能モードやタイマーを設定します。

- 1) 機器設定リストから設定する機器のいずれかの登録タイプを選択し、**右クリック**します。

機器設定リスト				
建物名	大阪支店	ICデータ削除	ICタイプ削除	
	IDM	ユーザー名	0000101 (4)	0000201 (4)
▶ DE-8E-F2-3D-9F		佐藤	A Master	A Master
D4-C3-EE-29-D0		田中	User	User

2) 共通設定画面で設定内容を変更します。



- 機能モード
 - IC認証: 常時ICカードで解錠
 - タッチ解錠: 常時WAKE UPボタンを押して解錠
 - タイマーモード: 時間帯で解錠方法を切り替え
 - タイマー設定 (機能モードのタイマーモード選択時有効)
 - 常時解錠: オートロックを停止させ、誰でも開けられる時間帯を設定
 - 常時施錠: 管理者用カードのみ解錠できる時間帯を設定
 - 音量
ICカードの認証音や動作音を設定します。(大/小/OFF) 警告音はOFFに設定しても鳴ります。
 - 履歴初期化
チェックを入れると、IC LOCK機器に保存されている履歴データが初期化されます。
- 3) 機能モードがタイマーモードの場合は、スケジュール設定をします。(3.1.8参照)
- 4) [設定保存]をクリックします。



- 5) 設定内容をIC LOCK機器にアップロードします。(3.3参照)
アップロードされるまで、設定内容は有効になりません。

3.1.8 タイムスケジュールを設定する

機能モードを「タイマーモード」に設定した場合は、スケジュールを設定します。

常時解錠の設定

施錠されない曜日と時間を設定します。

設定した時間以外は登録ICカードで解錠します。

例) 月～金曜日の9時～17時は誰でも入室でき、それ以外の時間はICカードで解錠する場合

<設定内容>



- 曜日選択： 月～金
- 時間設定1：
 - 開始時間： 9:00
 - 終了時間： 17:00



■：登録してある全てのICカードで解錠 ■：誰でも入室可

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月																								
火																								
水																								
木																								
金																								
土																								
日																								

例) 毎日9時～12時と13時～18時は誰でも入室でき、それ以外の時間はICカードで解錠する場合

<設定内容>



- 曜日選択： 毎日
- 時間設定1：
 - 開始時間：9:00
 - 終了時間：12:00
- 時間設定2：
 - 開始時間：13:00
 - 終了時間：18:00

<input checked="" type="checkbox"/>	毎日
開始時間	終了時間
9:00	12:00
13:00	18:00

■：登録してある全てのICカードで解錠 ■：誰でも入室可

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
火	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
水	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
土	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
日	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

常時施錠の設定

UserタイプのICカードで解錠できない曜日と時間を設定します。
設定した時間はG Master/A Masterカードで解錠します。

例) 月～金曜日は24時間すべてのICカードで解錠、土日はG Master/A Masterカードで解錠する場合

<設定内容>



- 曜日選択： 土、日
- 時間設定1：
 - 開始時間：0:00
 - 終了時間：24:00



- ：登録してある全てのICカードで解錠
- ：G Master/A Masterカードで解錠

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
火	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
水	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
土	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
日	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

例) 毎日9時～20時はすべてのICカードで解錠、20時～9時は
G Master/A Masterカードで解錠する場合

<設定内容>



- 曜日選択： 毎日
- 時間設定1：
 - 開始時間：0:00
 - 終了時間：9:00
- 時間設定2：
 - 開始時間：20:00
 - 終了時間：24:00



- ：登録してある全てのICカードで解錠
- ：G Master/A Masterカードで解錠

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月																								
火																								
水																								
木																								
金																								
土																								
日																								

3.2 登録情報の削除

3.2.1 IC LOCK 機器の削除

- 1) IC LOCKリストから削除したい機器を選択し、[削除]をクリックします。



- 2) 確認画面の[はい]を選択します。
IC LOCK機器が削除されます。



3.2.2 建物の削除



IC LOCK 機器が登録されている建物は削除できません。
建物に登録されている IC LOCK 機器をすべて削除してください。
(3.2.1 参照)

- 1) 建物リストから削除したい建物を選択し、[削除]をクリックします。



- 2) 確認画面の[はい]を選択します。
建物が削除されます。



3.2.3 IC カードの削除



- IC カードの登録タイプが「G-Master」のカードは一度登録したら削除できません。
- 「A Master」のカードは登録タイプを「A Master」から「User」に変更すると削除できます。



- 1) IC登録リストから削除したいICカードを選択し、[削除]をクリックします。



- 2) 確認画面の[はい]をクリックします。

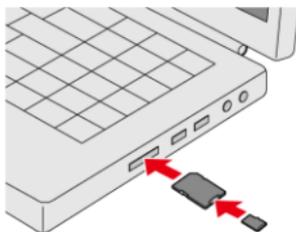


3.3 設定内容を IC LOCK 機器にアップロードする



- 設定内容を変更した場合は、必ず IC LOCK 機器にアップロードしてください。アップロードされるまで、設定内容は有効になりません。
- 設定内容をアップロードすると、IC カード登録が新しい設定内容に更新されます。アップロード前に機器に設定されていた内容はすべて消えますので、ご注意ください。※G マスター登録は消えません。
- タイマーモードに設定した場合は、必ず機器の時間補正を行ってください。(3.5.3 参照)
- 機器のシリアル番号を変更している場合は、専用ソフトの IC LOCK シリアルも変更してください。シリアル番号が一致しないと設定内容をアップロードできません。

- 管理パソコンに microSD カードをセットした SD カードアダプターを差し込みます。



- IC LOCK リストから設定を保存する IC LOCK 機器をすべて選択し、[一覧表示]をクリックします。



- 3) [SDカード]をクリックし、[機器設定リストを保存]を選択します。



- 4) microSDカードのドライブ名をダブルクリックします。



- 5) 確認画面の[はい]をクリックします。設定内容がSDカードに保存されます。



- 6) 保存が完了すると保存した日付が更新されます。

<保存ファイルの内容>

- ・ 設定内容： IC LOCK機器のシリアル番号ごとに1ファイル
- ・ 保存場所： microSDカードの第1階層
- ・ ファイル名： set_icl[シリアル番号].txt



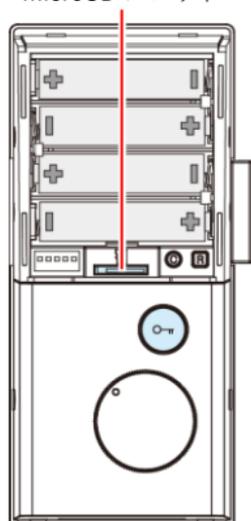
- 7) microSDカードを管理用パソコンから取り外します。

- 8) 電源ユニットのカバーを取り外し、micro SDスロットにmicroSDカードを差し込みます。

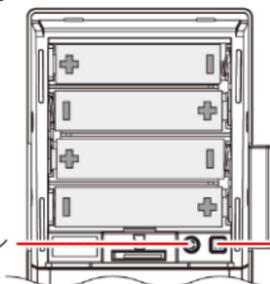


microSD カード内にアップロードする IC LOCK 機器以外の設定データが入っていても問題ありません。

microSD スロット



- 9) IC LOCK機器のCボタンとRボタンを同時に5秒間押し続け、音（ピーポーピーポー）が鳴ったらボタンを離します。



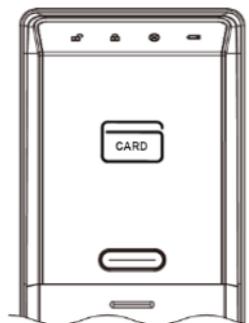
C ボタン

R ボタン

- 10) G MasterまたはA MasterカードをCARDにかざします。
リズムのあるブザー音が鳴り、設定内容の読み込みが完了します。



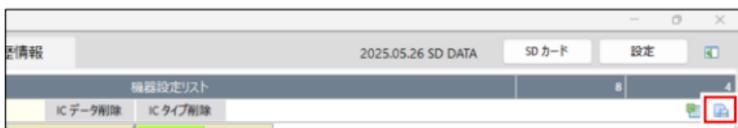
G マスターカードが登録されていない場合は、マスターカードをかざさなくても設定内容が読み込まれます。



3.4 設定内容を管理用パソコンに保存

3.4.1 機器設定リストのアップロードデータをパソコンに保存

- 1) [機器設定リストを保存]をクリックします。



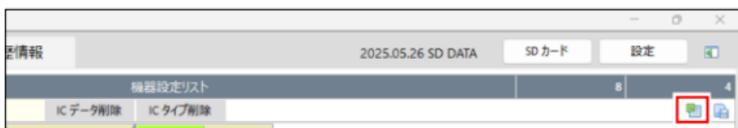
- 2) フォルダの参照画面で、保存場所を指定します。



[新しいフォルダの作成]を選択すると、フォルダを作成できます。

3.4.2 機器設定リストをパソコンに CSV 形式で保存

- 1) [CSV保存]をクリックします。



- 2) フォルダの参照画面で、保存場所を指定します。



[新しいフォルダの作成]を選択すると、フォルダを作成できます。

3.5 アプリで IC LOCK 機器を設定

3.5.1 アプリのインストールと起動方法

- 1) スマートフォンのNFC機能をオンにします。
設定方法はお使いのスマートフォンの取扱説明書を参照してください。



- 2) 「Playストア (Google Play)」から「MOTHER SECURITY NFC」を検索し、インストールします。



- 3) インストールが完了したら、[開く]をタップしてアプリを起動します。



3.5.2 IC LOCK 機器のシリアル番号を変更する

IC LOCK機器のシリアル番号をデフォルトから変更したい場合は以下の方法で行います。



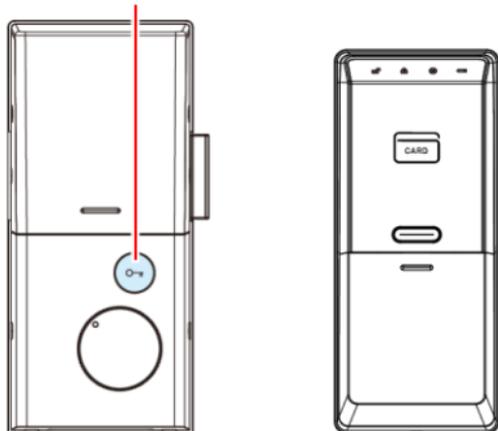
機器のシリアル番号を変更している場合は、専用ソフトのIC LOCKシリアルも変更してください。シリアル番号が一致しないと設定内容をアップロードできません。

- 1) シリアル番号の[設定]をタップします。
- 2) 変更したいシリアル番号を設定します。
 - a) 「現在のシリアル番号」欄に現在のIC LOCK機器のシリアル番号(7桁)を入力します。
 - b) 「変更したいシリアル番号」と「変更したいシリアル番号確認」に新しいシリアル番号を入力します。
 - c) [設定]をタップします。



- 3) IC LOCK機器のOPEN/CLOSEボタンを約5秒間押します。
ブザー音が鳴り、が10秒間白色に点滅します。

OPEN/CLOSE ボタン



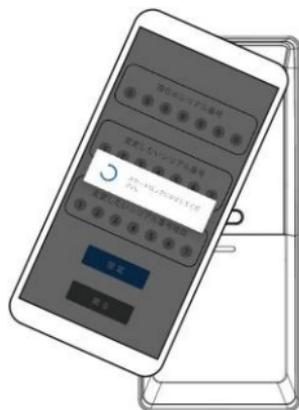
- 4) IC LOCK機器のにスマートフォンのNFCアンテナ部をかざします。

ブザー音が鳴り、IC LOCK機器にシリアル番号(※)と時間情報(※)が設定されます。

※ シリアル番号の変更、時間補正は安定した通信環境で行ってください。

- 5) シリアル番号の変更が完了すると、スマホアプリ画面(※)に「成功」と表示されます。

※ Wi-Fi接続時にはアプリが正しく動作しない場合があります。

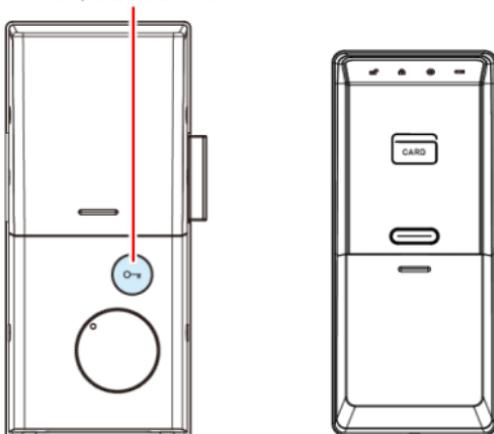


3.5.3 時間補正

本製品をタイマーモードで運用したい場合は、以下の方法で**必ず時間補正を行ってください。**

- 1) IC LOCK機器のOPEN/CLOSEボタンを約5秒間押します。
ブザー音が鳴り、**CARD**が10秒間白色に点滅します。

OPEN/CLOSE ボタン



- 2) 時間補正の[補正]をタップします。



- 3) IC LOCK機器のにスマートフォンのNFCアンテナ部をかざします。ブザー音が鳴り、時間情報(※)が設定されます。

※ 時間補正は安定した通信環境で行ってください。

- 4) 時間補正が完了すると、スマホアプリ画面(※)に「成功」と表示されます。

※ Wi-Fi接続時にはアプリが正しく動作しない場合があります。



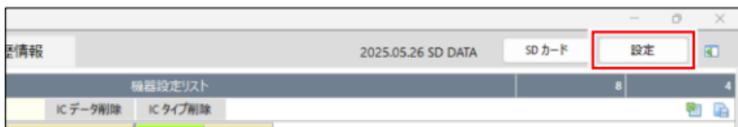
4 応用操作

4.1 システム設定

バックアップ設定やパスワード設定を行います。

4.1.1 表示方法

[設定]をクリックします。設定画面が表示されます。



4.1.2 登録内容のバックアップ

登録内容を管理用パソコンにバックアップします。



- 1) 設定画面のバックアップタブの[バックアップ実行]をクリックします。
- 2) バックアップファイルを保存する場所を選択し、[OK]をクリックします。

4.1.3 バックアップの復旧

バックアップファイルを使用し、登録内容を復旧します。



バックアップ復旧すると、パスワードが復旧したファイルに設定されているものに変更されますので、ご注意ください。

バックアップ復旧後はソフトが自動的に終了します。

- 1) 設定画面のバックアップタブの[バックアップ復旧]をクリックします。
- 2) バックアップファイルを選択し、[開く]をクリックします。
- 3) 確認画面の[はい]をクリックします。

4.1.4 パスワード設定

管理ソフト起動時のパスワードを変更します。

- 1) 設定画面のパスワードタブを表示します。
- 2) 従来のパスワードと変更するパスワードを入力し[適用]をクリックします。
 - 使用可能テキスト：半角英数字

	バックアップ	パスワード
従来のパスワード		<input type="password"/>
変更パスワード		<input type="password"/>
変更パスワード確認		<input type="password"/>

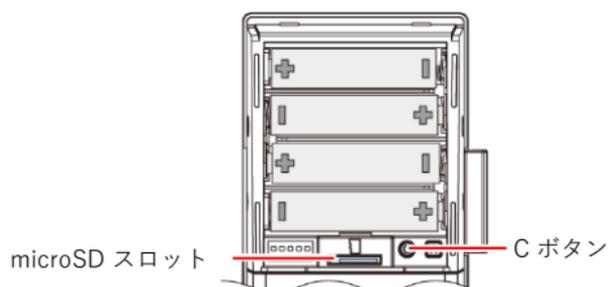
4.2 ログデータの閲覧

4.2.1 認証のログデータを管理ソフトで閲覧

IC LOCK機器に記録されている認証の履歴を管理ソフトで閲覧します。

ログデータはcsv形式のファイルに保存できます。

- 1) microSDカードをmicroSDスロットにセットします。



- 2) IC LOCK機器のCボタンを約5秒間押し続けます。 
- 3) G MasterまたはA Masterカードを にかざします。



コピーが完了すると、メロディ音（エリーゼのために）が流れます。

- 4) microSDカードをIC LOCK機器から取り外し、管理用パソコンに差し込みます。
- 5) 管理用ソフトを起動し、「履歴情報」タブをクリックします。



- 6) [SDカード] をクリックし、[履歴を開く]を選択します。



- 7) microSDカードのドライブを選択します。
8) ログファイル名をダブルクリックします。



- 9) 認証の履歴情報が表示されます。
IDMに「00-00-00-00-00-00-00-00」と表示されている場合は、物理キーまたはサムターンつまみで解錠した履歴になります。



ボタン	機能
	管理パソコンに保存されているログファイルを開きます。
	表示中の履歴を非表示にします。（記録自体は削除されません）
	表示中の履歴を csv 形式のファイルで保存します。
	表示中の履歴を印刷します。

4.2.2 ログデータから IC カードを登録

履歴情報の「区分」が「新規」となっているカードは、以下の方法で新たにICカード情報を登録できます。

4	D4-C3-EE-29-D0	B	User	2025	05	26	15	
5	63-05-47-31-C0	D	User	2025	05	26	15	
	新規 44-49-E8-29-CC		User	2025	05	26	15	

- 1) 「建物名」の項目をクリックしてカードを登録したい建物名を選択します。

機器設定 履歴情報

建物名 大阪支店 シリアル番号 0000201 機器

No. 大坂支店 ユーザー名 A

- 2) 「新規」の「IDM」をダブルクリックします。

No	区分	IDM	ユーザー名	カードタイプ	年	月	日	時	分	秒
1	DE-8E-F2-3D-9F		A	A Master	2025	05	26	15	55	38
2	DE-8E-F2-3D-9F		A	A Master	2025	05	26	15	55	34
3	83-84-3E-31-38		C	User	2025	05	26	15	55	2
4	D4-C3-EE-29-D0		B	User	2025	05	26	15	55	4
5	新規 44-49-E8-29-CC		User	2025	05	26	15	56		

- 3) ユーザー追加画面にユーザー情報を入力し、[追加]をクリックします。

M ユーザー追加

IDM 44-49-E8-29-CC 追加

ユーザー名 E

連絡先

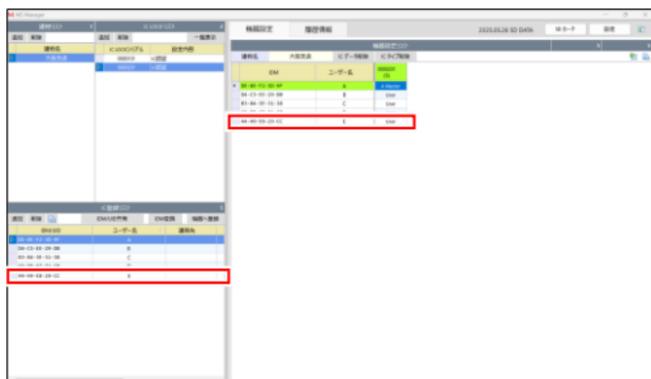
E-Mail

その他1

その他2

[Esc: キャンセル]

- 4) ICカードが登録されます。
登録されたICカードは、機器設定リストで、選択した建物名、
シリアル番号、IC登録リストに自動追加されます。



4.2.3 ログデータから機器設定リストを上書きする

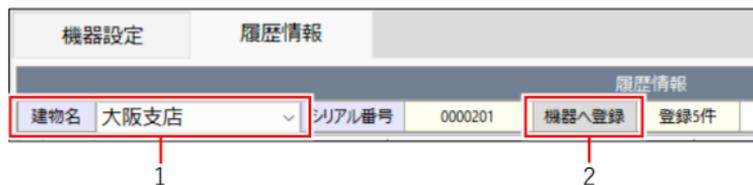
ログで使用されているICカード情報を使用して機器設定リストを上書きします。



機器設定リストに登録されている IC カードを削除したくない場合は、上書きしないでください。

機器設定リストを上書きすると、ログで使用されていない IC カードのカードタイプはすべて削除されます。

- 1) 認証の履歴情報が表示されている状態で、ICカード情報を上書きしたい「建物名」を選択します。
履歴情報の表示方法は4.2を参照してください。



- 2) [機器へ登録]をクリックします。

機器設定リストの内容が、ログに登録されているICカードに置き換わり、未登録のICカードがIC登録リストに自動登録されます。IC登録リストも自動的に追加されます。



IC LOCK 機器へ直接登録したICカードは、ログ履歴がない場合でもリストに追加されます。

- 3) 機器設定画面で、追加されたICカードをダブルクリックし、ユーザー名などを設定します。

機器設定		履歴情報	
機器設定リスト			
建物名	大阪支店	ICデータ削除	ICタイプ削除
	IDM	ユーザー名	0000201 (5)
▶ 44-49-E8-29-CC			User
UC-8C-F2-3U-7F		A	A Master
D4-C3-EE-29-D0		B	User
83-84-3E-31-38		C	User
63-D5-47-31-C0		D	User

4.2.4 個別検索

選択中のICカードの使用履歴が日時を指定して参照できます。履歴データはCSVファイルに書き出しや印刷ができます。

- 1) 検索したいICカードを選択し、[個別検索]をクリックします。

No.	区分	IDM	ユーザー名	カードタイプ	年	月	日	時	分	秒	動作回数
1	DE-8E-F2-3D-9F	A	A Master	2025	05	26	15	55	34		
2	DE-8E-F2-3D-9F	A	A Master	2025	05	26	15	55	34		
3	83-84-3E-31-38	C	User	2025	05	26	15	55	37		

- 2) 個別検索画面で検索したい期間を設定し、[検索]をクリックします。

IDM	DE-8E-F2-3D-9F	期間	2025-05-01	-	2025-05-26	検索
建物名	シリアル番号	0000201				保存

- 3) 検索結果が表示されます。

No.	区分	IDM	ユーザー名	カードタイプ	年	月	日	時	分	秒	動作回数
1	DE-8E-F2-3D-9F	A	A Master	2025	05	26	15	55	31		1
2	DE-8E-F2-3D-9F	A	A Master	2025	05	26	15	55	34		2
3	DE-8E-F2-3D-9F	A	A Master	2025	05	26	17	19	06		7

ボタン	機能
	検索結果表示を消去します。(記録自体は削除されません)
	検索結果を csv 形式ファイルで書き出します。
	検索結果を印刷します。

4.3 IC LOCK 機器に直接 IC カードを登録する

ICカードは管理ソフトを使用せずに、直接本製品に登録できます。

ユーザーの種類と各種権限

名称	登録枚数	機器本体			管理 PC ソフト		
		登録	追加	削除	登録	追加	削除
G Master	3	○	×	×	×	×	×
A Master	5	○	×	○	○	○	○
User	300	○	○	○	○	○	○

G Masterカードは一度登録すると変更、追加、削除できません。

A Masterカードは個別追加/削除できません。

名称	USERカードの登録・追加・削除	履歴の抽出	設定データのアップロード	警報アラームの停止
G Master/ A Master	○	○	○	○
User	×	×	×	○

4.3.1 G Master/A Master カードの登録

用途に応じていずれかのMasterカードを登録してください。

- 1) 電源ユニットのカバーを取り外します。
- 2) Cボタンを押します。

- G Master : 3回



- A Master : 2回



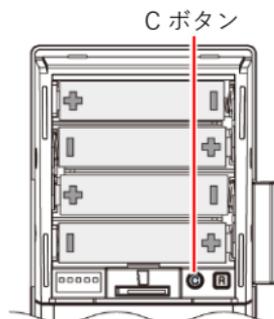
- 3) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、登録するICカードをかざします。



- 4) **5秒以内に**次のICカードをかざします。
- 5) 登録を完了する場合は、Cボタンを押します。



ICカードをかざしたあと、5秒以上放置または最大枚数を登録すると、自動的に終了します。

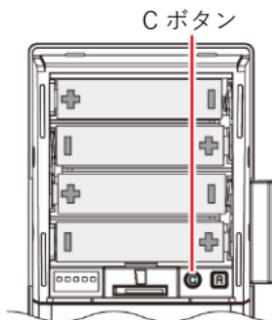


4.3.2 A Master カードの追加登録

A Masterカードの追加登録は、管理ソフト「MS Manager」より行います。(3.1.4～3.1.6参照)

4.3.3 User カードの登録

- 1) 電源ユニットのカバーを取り外します。
- 2) Cボタンを押します。



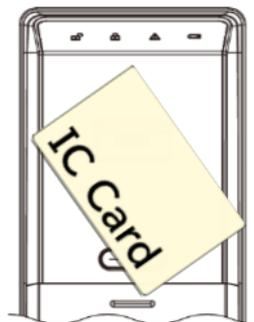
- 3) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、G MasterまたはA Masterカードをかざします。



- 4) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、登録するICカードをかざします。



- 5) **5秒以内に**次のICカードをかざします。
- 6) 登録を終了する場合は、Cボタンを押します。



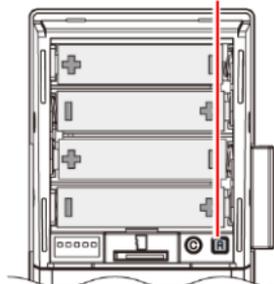
IC カードをかざしたあと、5 秒以上放置または最大枚数を登録すると、自動的に終了します。

4.3.4 User カードの個別削除

- 1) 電源ユニットのカバーを取り外します。
- 2) Rボタンを押します。



Rボタン



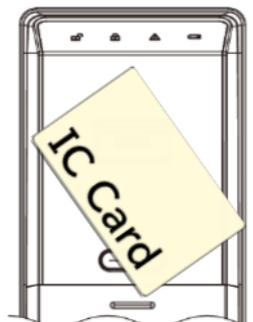
- 3) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、G MasterまたはA Masterカードをかざします。



- 4) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、削除するICカードをかざします。

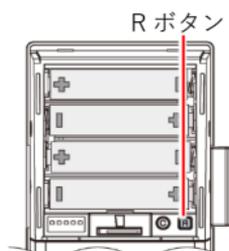


- 5) **5秒以内に**次のICカードをかざします。
- 6) 削除を終了する場合は、Rボタンを押します。



4.3.5 User カードの全削除

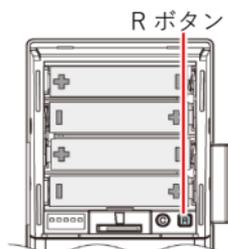
- 1) 電源ユニットのカバーを取り外します。
- 2) Rボタンを押します。



- 3) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、G MasterまたはA Masterカードをかざします。



- 4) **5秒以内に**Rボタンを5秒長押しします。



- 5) 5秒以内にICマルチリーダーの  に、G MasterまたはA Masterカードをかざします。



※User カードの全削除はシリアル番号 3000260 以降の製品に追加された機能です。

4.3.6 A Master カードの削除

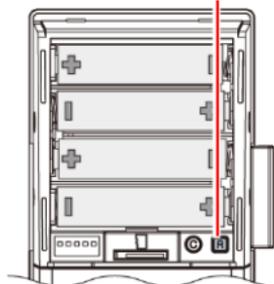


機器で削除操作をすると、すべての A Master カードが削除されますので、ご注意ください。

- 1) 電源ユニットのカバーを取り外します。
- 2) Rボタンを2回押します。



R ボタン



- 3) 5秒以内にICマルチリーダーの  に、G Master または A Master カードをかざします。



4.3.7 G Master カードの削除

G Master タイプのICカードは削除できません。

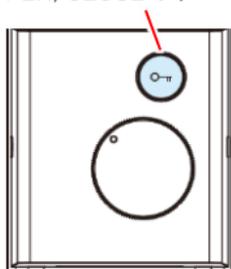
5 その他の機能

5.1 警告音の停止方法

警報音が鳴った場合は、以下の方法で止めてください。

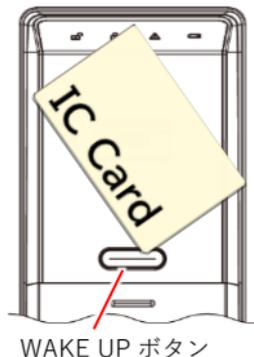
登録 IC カードがない場合

IC LOCK機器のOPEN/CLOSEボタンを約10秒間長押しします。 OPEN/CLOSE ボタン



登録 IC カードがある場合

WAKE UPボタンを押した後、に登録ICカードをかざします。



タイマー設定の常時施錠時間内の場合

Userカードを含むいずれかの登録タイプのICカードをかざします。

5.2 ノンタッチ認証モード

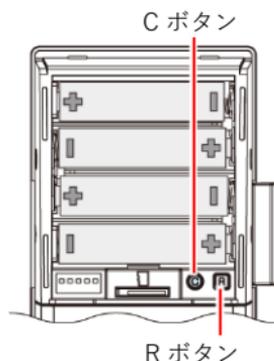
WAKE UPボタンを押さなくてもICカードをかざすだけでドアの解錠ができます。



電池消費^{*}が30%程度早くなります。また、使用するICカードの種類によっては、認証感度が落ちます。

※ 必ずエコモードをONにしてください。

- 1) 電源ユニットのカバーを取り外します。
- 2) Cボタンを2回、Rボタンを2回押します。



- 3) **5秒以内に**ICマルチリーダーの  に、G MasterまたはA Masterカードをかざします。



- 4) 認証音が鳴り、ノンタッチ認証モードに変更されます。



通常の認証モードに戻す場合は、手順1~4を再度行います。

5.3 連続認証機能

ドアが開いた状態でIC認証をし、ログに履歴を残すことができます。

認証方法

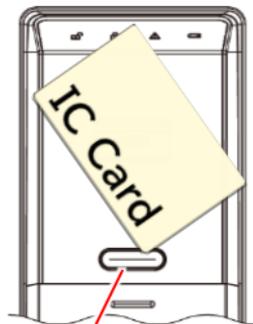
- 1) ドアが開いた状態で、ICマルチリーダーのWAKE UPボタンを押します。



- 2) 点滅中にICカードをかざします。



- 3) が1秒点滅します。



WAKE UP ボタン

5.4 お出かけモード

OPEN/CLOSEボタンの機能を停止し、サムターン回しの犯罪の抑制や幼児の外出を制限します。

設定手順

- 1) ICマルチリーダーのWAKE UPボタンを5秒間長押しします。



- 2) ICカードを にかざします。

お出かけモードが設定されます。

オートロック機能を使用していないときは施錠します。



解除手順

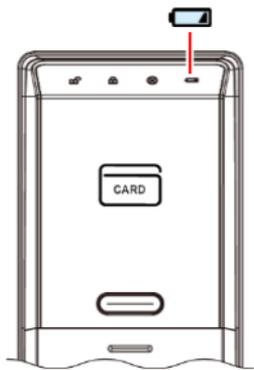
- 1) ICマルチリーダーのWAKE UPボタンを押し、ICカードを にかざします。

お出かけモードが解除されます。

5.5 電池交換お知らせ機能

電池残量が少ない状態（5.0V以下）で解錠すると、メロディ音が鳴ります。

電源ユニットのカバーを取り外し、すべての乾電池を新しい乾電池と交換してください。



- 乾電池の極性 (+/-) を必ず確認してください。
- 電池交換後、OPEN/CLOSE ボタンを 3 回押して機械内部の待機電流を放電してください。

- 電池交換お知らせ機能の作動後300回程度は使用可能です。
- 電池の消耗時は、カードの登録ができない場合があります。

5.6 いたずら防止機能

未登録のICで連続5回解錠動作が行われるとすべての機能を3分間停止します。アイコンLEDが赤色に点滅します。

ピポピポピポ



設定操作は必要ありません。

解除手順

OPEN/CLOSEボタンを押す、またはサムターンつまみを回します。

5.7 不正開錠による侵入警告

外部から強制的にドアが開けられると、警告音が3分間鳴ります。
3分後、警告音は停止します。

<警告音の停止方法>

登録ICカードを  にかざします。

- ICカードが登録されていない場合
OPEN/CLOSEボタンを10秒間長押ししてください。

5.8 非常時の電源供給

電池切れでIC LOCK機器が操作不能になったとき、角型乾電池（006P
角型9V乾電池）から電気を供給して解錠できるようにします。

- 1) ICマルチリーダーのシリンダーカバーを取り外します。
- 2) 非常電源供給端子に角型乾電池を接触します。

室内側より起動音が聞こえます。



- 乾電池の極性 (+/-) は関係ありません。
- 乾電池を少しひねるようにすると、非常電源供給端子に接触しやすくなります。

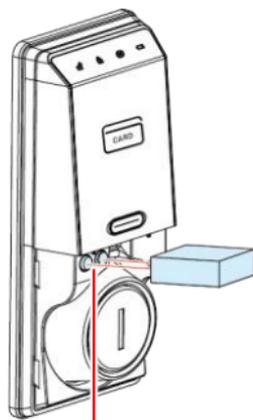
- 3) WAKE UPボタンを押します。



- 4) カードをかざします。
解錠します。



- 5) ただちに電源ユニットの乾電池を交換します。



非常電源供給端子

5.9 非常電源供給端子からのリセット

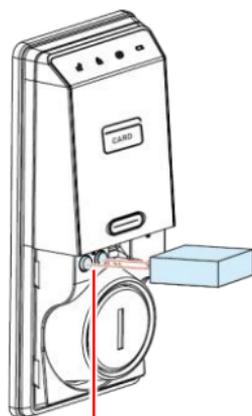
機器がフリーズした場合は、006P角型9V乾電池を使用してIC LOCK機器をリセットします。

- 1) ICマルチリーダーのシリンダーカバーを取り外します。
- 2) 非常電源供給端子に角型乾電池を接触します。

約3秒間アイコンLEDが青く点灯します。



- 乾電池の極性 (+/-) は関係ありません。
- 乾電池を少しひねる様になると、非常電源供給端子に接触しやすくなります。



非常電源供給端子

5.10 開閉動作不完全警告

ドアが正常に施錠されなかった場合、警告音が3回鳴ります。



以下の原因が考えられます。

- ドアが開放した状態でデットボルトが収納されない。
- ドアがきちんと閉まらず、デットボルトが引っかかった。

5.11 火報連動時の動作

機器が火報信号を受信できるように設置し、火報信号を受信した際の動作を下記に説明します。

火報信号を受信すると下記の状態（火報連動）になります。

- ・火報信号を受信した最初のタイミングで自動解錠します。
- ・火報連動中はオートロックが無効化されます。
- ・火報連動中は室内側のオープンクローズボタンが無効化されます。
- ・タイムコントロール設定の常時解錠状態が無効化されます。
 - ※手動（サムターンつまみ、物理鍵）での施錠はできます。
 - ※火報連動時に手動施錠した場合はIC認証、手動で解錠可能です。（タイムコントロール機能の常時施錠を設定した時間はUser ICでは解錠できません。）

火報連動状態を解除するには下記の2つの方法があります。

- ・電池（電源）を一度外して再起動
- ・扉を開いた状態（マグネットとマグネットセンサーが離れた状態）でIC認証
 - ※タイムコントロール機能の常時施錠を設定した時間はUser ICでは解除できません。

お問い合わせ先 TEL: 052-848-7688
受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日はのぞく)

マザーセキュリティ株式会社

本社

〒458-0815

名古屋市緑区徳重 3 丁目104 番地

TEL : 052-848-7688 (代表)

FAX : 052-878-3877

mail : info@mother7s.jp

URL : <https://www.mother7s.jp/>

東京オフィス

〒111-0051

東京都台東区蔵前 3-6-7

蔵前イセキビル 2 階

TEL : 03-5829-9144 (代表)

FAX : 03-5829-9101